

公 表 日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成２５年度 筑後川水系堤防耐震照査設計外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 渡部 秀之 久留米市高野１丁目２番１号
契約年月日	平成２５年 ９月１９日
契約業者名	(株) 建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名２－４－１２
契 約 金 額	３９，０６０，０００円（税込み）
予 定 価 格	３９，１０２，０００円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	筑後川河川事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成２５年 ９月２０日
履行期間（至）	平成２６年 ３月１０日
備考	入札情報サービス（ＰＰＩ） (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成25年度 筑後川水系堤防耐震照査設計外業務
2. 履行場所 筑後川河川事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大名2丁目4番12号（CTI福岡ビル）
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電 話：（092）714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

() 1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川水系の堤防において、「レベル2地震動に対する河川堤防の耐震点検マニュアル(案)」に準じ、レベル2地震動に対する耐震性能が求められる区間の抽出、耐震性能が求められる区間の詳細な耐震性能照査と必要に応じて対策工の検討を行う。また、検討に必要な地質調査も行うものである。

2) 業務の内容

機械ボーリング 1式
耐震性能照査 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における「現地状況を把握した具体的実施方針」が記載されていること、及び評価テーマの「耐震性能照査結果より耐震性能を満足しないと判断された区間の耐震対策工選定の留意点について」に対する技術提案についての「与条件との整合性」、「着目点、問題点、解決方法等」について最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 調査課長